3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　令和５年３月13日から令和５年４月３日まで。
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。
4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を導入説明書交付後別途開催する。
⑴　開催日時　令和５年３月24日14時
⑵　開催場所　国立研究開発法人産業技術総合研究所　つくばセンターつくば中央第一事業所本部・情報技術共同研究棟１階　交流会議室１・２
5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
6　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 71, 27
⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Quantum-AI Bridging Cloud Infrastructure 1 Set
⑶　Type of the procurement : purchase
⑷　Basic requirements of the procurement : Quantum-AI Bridging Cloud Infrastructure, hereinafter called “ABCI-Q”, consists of ⑴ High Performance Computing System, ⑵ Large Capacity Storage System, ⑶Interconnects for Computation, Service, and External connection, and ⑷advanced cooling and power supplies, and ⑸software stacks for utilizing the system to the maximum. The followings are the summary of the requirements for the specification of ABCI-Q :
A．High Performance Computing System must have more than 2 EFLOPS of theoretical peak performance in at least half precision of IEEE 754 floating point.
B．High Performance Computing System must have high-speed memory directly connected to acceleration processors, where the total memory capacity is more than 176TB, and the total peak memory bandwidth is more than 6.6PB／s.
C．Large Capacity Storage System must have more than 40PB of total effective capacity with scalable, high speed, high reliability performance and the standard access interface. The storage system must be available to all compute nodes of High Performance Computing System.
D．Interconnect for Computation must connect High Performance Computing System and Large Capacity Storage System with more than 400Gbps. Bisection bandwidth of the network must be as higher as possible. Effective bandwidths between compute nodes and between compute nodes and Large Capacity Storage System must have more than 400Gbps.
E．Interconnect for Service must connect High Performance Computing System, Large Capacity Storage System, and External Connection.
F．ABCI-Q must have advanced cooling and power supplies enough to operate at less than 6,400kW of maximum power consumption.
G．ABCI-Q must have software stacks for making the optimal use of the system for advanced cloud operations, acceleration and enhancement of Quantum-AI computations, and utilization of Big Data.
⑸　Time-limit for the submission of the requested material : 17 : 00, April 24, 2023
⑹　Contact point for the notice : ABE Takuya and HASHINO Tatsunori, Procurement Division, High-value Procurement Office, National Institute of Advanced Industrial Science and Technology, 1―1―1 Umezono, Tsukuba-shi, Ibaraki-ken, 305―8560 Japan. TEL 03―5501―1009 or 029―861―3536

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
令和５年３月13日
国立大学法人新潟大学長　牛木　辰男

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　15
○第６号
1　調達内容
⑴　品目分類番号　14、27
⑵　導入計画物品及び数量　新潟大学統合アカウント管理基盤等　一式
⑶　調達方法　購入等
⑷　導入予定時期
令和５年度第４・四半期以降
⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件
本システムは、統合アカウント管理基盤、ネットワーク機器、アプリケーション、データ移行、運用支援サービスから構成される。
統合アカウント管理基盤には、アカウント管理基盤としてのＬＤＡＰ Manager、Active Directoryの他、運用基盤としてのバックアップ、監視など各種サーバ機能を搭載するほか、アプリケーションとして、新大ＩＤ発番システム及び、新大ＩＤ属性管理システム、新大ＩＤ認証連携システム、統合認証ポータルサイト、ＳＳＯ機能を搭載する。
ネットワーク機器は、本システムと本学ＬＡＮとの間のアクセスコントロールを行う。
運用支援サービスは、本システムの運用に係る業務を幅広く支援するために本学に配置される要員を含むものである。
①　新潟大学統合アカウント管理基盤（詳細は、導入説明書による。）
Ａ　仮想サーバ環境で業務系システム（新大ＩＤ発番システム、新大ＩＤ属性管理システム、新大ＩＤ認証連携システム、統合認証ポータルサイト）及び運用系システム（バックアップサーバ、監視サーバ）が動作すること。
Ｂ　サーバ機能として、ＬＤＡＰ Managerの動作、Microsoft Active Directoryのドメインコントローラ相当の動作、ＯＳやソフトウェアの最適化・最新化、ハードウェア、ソフトウェアの監視、Windows、Linuxの各種ＯＳを統一的にバックアップ対象、システムのリストア及びファイル単位のリストアが可能のすべての要件を満たしていること。
Ｃ　ネットワーク機器は、全体として端末の動作及び本システムの全体に支障がない速度で通信が行えること。
②　アプリケーション（詳細は、導入説明書による。）
Ａ　新大ＩＤ発番システム
Ｂ　新大ＩＤ属性管理システム
Ｃ　新大ＩＤ認証連携システム
Ｄ　統合認証ポータルサイト
Ｅ　ＳＳＯシステム
③　データ移行（詳細は、導入説明書による。）
移行データの確定、現行システム等のデータの受け取り、移行ツール開発、データ移行作業の進め方、移行ツールのテスト方法、移行後の検証方法、等について検討し、データ移行を実施すること。
④　運用支援サービス（詳細は、導入説明書による。）
Ａ　本学の情報システムの運用支援（統合仮想化基盤及び事務用端末の運用、セキュリティパッチの適用作業、機器の故障や障害に関する対応、各種マスタデータの作成・管理、事務用端末の管理等）を行うこと。
Ｂ　月次報告（運用支援者として実施した作業内容に係るドキュメントの作成及び定例会への出席）を行うこと。
Ｃ　複数の運用支援者をもって業務にあたる場合は、運用支援者間の業務の引継ぎ及び情報共有に関しては、受注者の責任において行うこと。
⑤　その他
Ａ　セキュリティ対策を行うこと。
Ｂ　障害およびセキュリティ事故時には速やかな対応を行うこと。
Ｃ　既存のソフトウェアを極力継続して利用できること。
Ｄ　省電力および地球環境保護対策に配慮したシステム構成であること。
Ｅ　機器の故障に対する運用継続性が考慮されていること。
2　資料及びコメントの提出方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求条件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　令和５年４月13日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提出先　〒950―2181 新潟市西区五十嵐二の町8050番地　新潟大学財務部財務管理課　鈴木　　忍　電話025―262―7692